

養鶏の給餌・給水から飼育温度の管理、集卵、鶏ふん処理までのオートメーション機器などを中心に扱う。自社工場は持たず、生産は国内外の工場と提携して対応し、研究開発と販売、アフターサービスに特化する。

今年1月に本社を現在地に移転し、社名をハイテムに変更した(旧社名「東洋システム」。社長の安田勝彦さん(71)は、「公書を出さない省エネ型の養鶏を目指し、世界トップレベルの生産性を持つ日本型養鶏の発展のために製品システムを供給してきた」と話す。

1986年にドイツのサルメック社と提携し、直立型のケージシ



最新のケージシステムを示す安田社長(岐阜県各務原市で)

省エネ養鶏支援 研究・販売に特化

システムの販売を始めた。日本式の洗浄に合わせるためのひび割れが少ない集卵を実施するため、87年に研究施設を設置するなど、先進的な取り組みを続けてきた。

現在は、鶏ふんから発生するガスで発電する仕組みについて、新エネルギー・産業技術総合開発機構の支援で、東京工業大学、プラントメーカーなどと共同研究を行う。

「養鶏業は、機械整備も含めてのもの」と考え、今秋から農業者を対象にメンテナンススクールを開く予定。また、地震に強いケージシステムの研究も本格化する。

会社概要=1972年設立。資本金9000万円。従業員35人。2007年度の売り上げは約35億円。
所在地=岐阜県各務原市テクノプラザ2ノ10。☎058(385)0505。